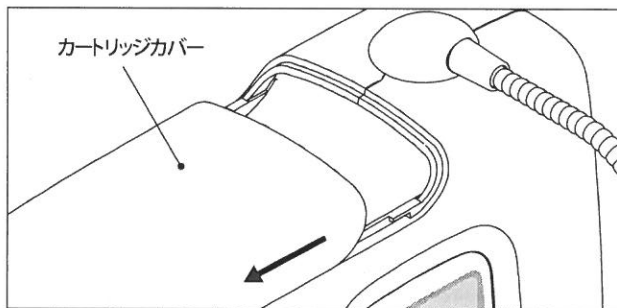


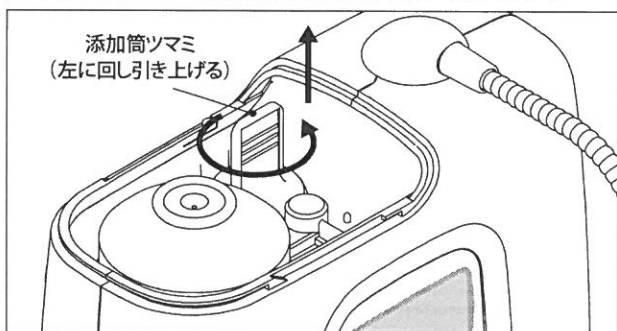
乳酸カルシウムの添加方法

※乳酸カルシウムは、電気分解を促進するための補助剤です。

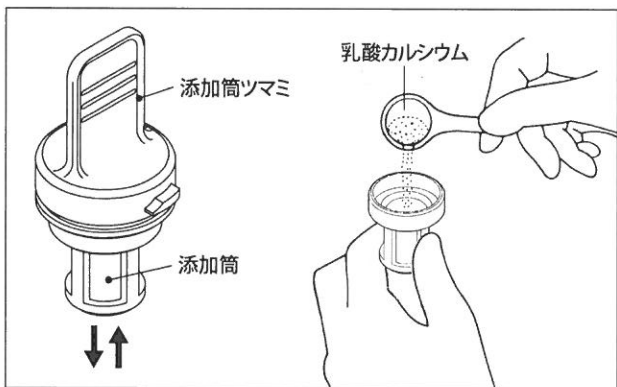
(1) カートリッジカバーを左へスライドさせ、取り外します。



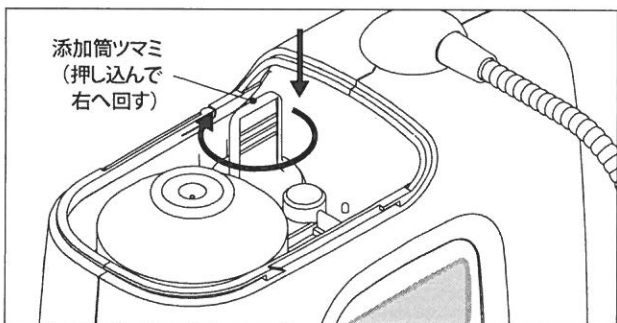
(2) 添加筒ツマミを回し 添加筒を取り出します。



(3) 添加筒に八分目程、付属の乳酸カルシウムを入れます。

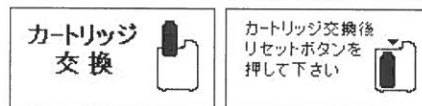


(4) 添加筒をセットした添加筒ツマミを、本体に取り付けます。この時、添加筒ツマミのOリングはみ出しやゴミ等の付着がない事をご確認ください。水漏れの原因となります。



浄水カートリッジの交換方法

浄水カートリッジが交換時期になると、液晶画面に



が赤色で表示されます。

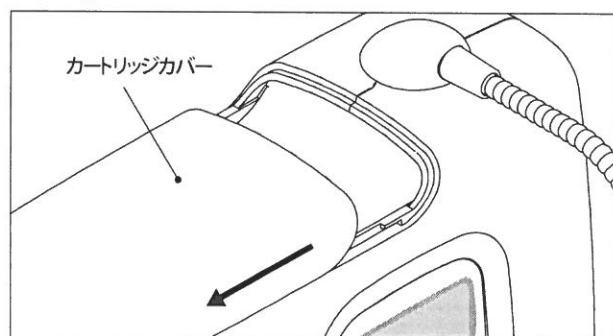
次の順序で新しいカートリッジに交換してください。

※交換用カートリッジと乾いた布等をご用意ください。

カートリッジや本体から水が出ます。

(1) 蛇口を閉じてください。

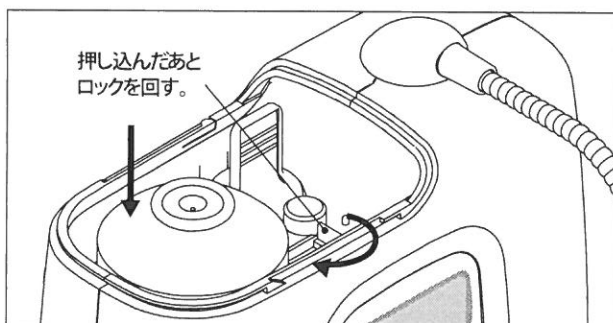
(2) カートリッジカバーを左にスライドしてはずしてください。



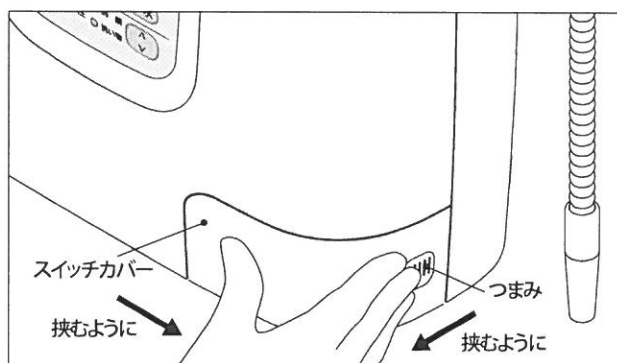
(3) ロックを外し、カートリッジを引き上げてください。この時、カートリッジから水が出ます。本体に水がかかった場合は、乾いた布等で拭き取ってください。



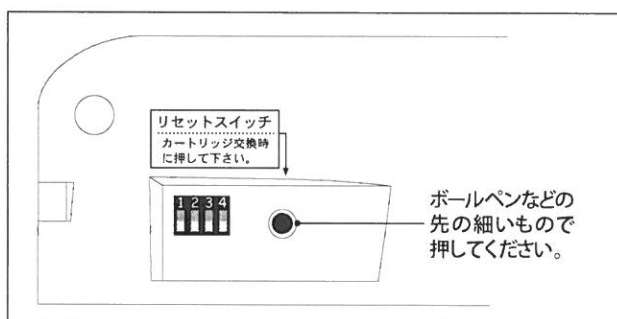
(4) 新しいカートリッジを差し込みロックしてください。この時、本体内から出た水は、乾いた布等で拭き取ってください。また、ロックが不十分ですと水漏れの原因となります。



- (5)カートリッジカバーをはめてください。
 (6)本体右下のスイッチカバーを挟むようにし、つまみを押しながら手前(または横)にずらしてスイッチカバーを外してください。



- (7)レンジランプが点灯していることを確認して、本体スイッチポケットのリセットスイッチを押してください。
 ●液晶画面の「カートリッジ交換」表示が消えます。
 (積算通水量および積算時間が0に戻ります。)



- (8)スイッチカバーをはめてください。
 (9)酸性の洗い物レンジで約5分間通水の後、ご使用ください。

 指示	<p>●カートリッジ交換後の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ずリセットボタンを押してください。積算通水量と積算時間が0になります。 酸性の洗い物レンジで約5分間通水してください。(P.6)
---------------	---

●乳酸カルシウムや浄水カートリッジ等の消耗品は、当社までご連絡ください。(P.30)
 また、カートリッジの交換等でご不明な点がありましたら、当社にご相談ください。(裏表紙)

[長期間使用しないとき]

- (1)蛇口を閉じてください。
 (2)分岐水栓の切替レバーは原水またはシャワーにしてください。
 (3)乳酸カルシウム添加筒を取り出し、洗ってください。
 (4)数日間以上使用しなかった後再度使用し始める時には、酸性の洗い物レンジで通水後、還元水(電解水素水)に戻してから飲んでください。(P.6)

過熱休止について

本器には安全装置として過熱防止装置が搭載されています。

還元水(電解水素水)または酸性水を長時間連続して使用すると本体内部の温度が上昇し、過熱防止装置が働く場合があります。過熱防止装置の作動中は下図が液晶画面に赤色で表示されます。



この場合は通水を止め、使用を中断してください。過熱休止表示が消えます。

2分間の過熱休止時間が終了すると、使用を再開することができますが、本体内部の温度が下がってくるまでお待ちください。

⇒浄水は問題なく使用できます。

乳酸カルシウムについて

乳酸カルシウムは、電気分解されにくい水(井戸水やわき水など)の場合に使用します。詳しくは、当社にお問い合わせください。(裏表紙)